

● 次回の感染症週報は、1月22日発出となります。
ご了承ください。

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第2週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (2週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核8例。3類感染症：報告なし。
4類感染症：つつが虫病6例。5類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	—
			20歳代	女	無症状病原体保有者	—
			80歳代	男	肺結核	咳
			90歳代	男	肺結核	—
			90歳代	女	肺結核	咳、発熱
		都城	90歳代	女	肺結核	発熱
		日南	50歳代	男	肺結核	—
		高千穂	20歳代	女	結核性胸膜炎	胸水貯留
4類	つつが虫病	宮崎市	60歳代	男	—	頭痛、発熱、発疹、肝機能障害、心のうた
		都城	60歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
		日南	70歳代	女	—	刺し口、リンパ節腫脹、発疹、咽頭痛
			80歳代	女	—	発熱、リンパ節腫脹、発疹
		小林	80歳代	男	—	発熱、発疹、肝障害、血小板減少
		高鍋	70歳代	女	—	頭痛、発熱、刺し口、発疹

□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は2,065人(定点当たり42.8)で、前週比173%と増加した(年末年始含む)。なお、前週に比べ増加した疾患はインフルエンザとA群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はなかった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【インフルエンザ】

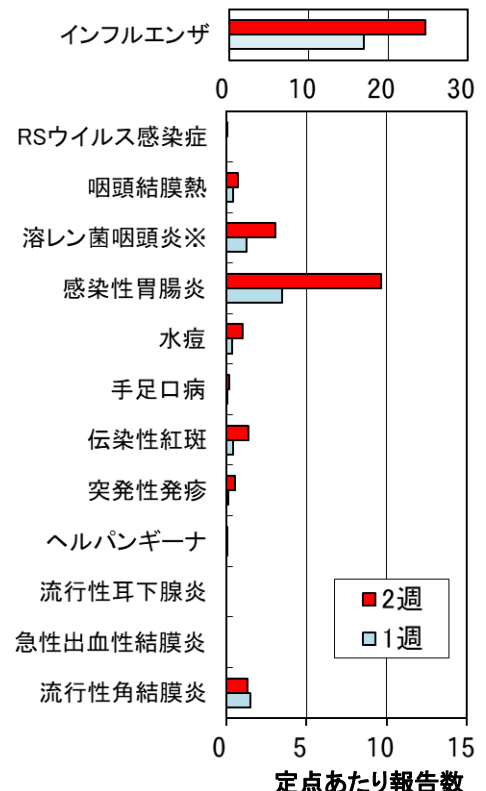
報告数は1,454人(24.6)で、前週比145%と増加したが、例年同時期の定点当たり平均値*(37.8)の約0.7倍であった。都城(39.7)、延岡(38.4)、日南(30.6)保健所からの報告が多く、年齢群別では10歳未満が全体の約4割を占めた。

【感染性胃腸炎】

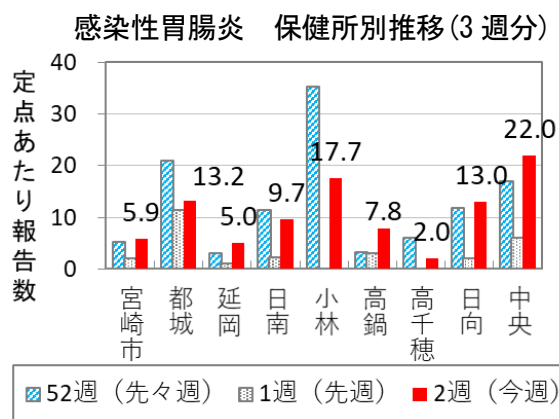
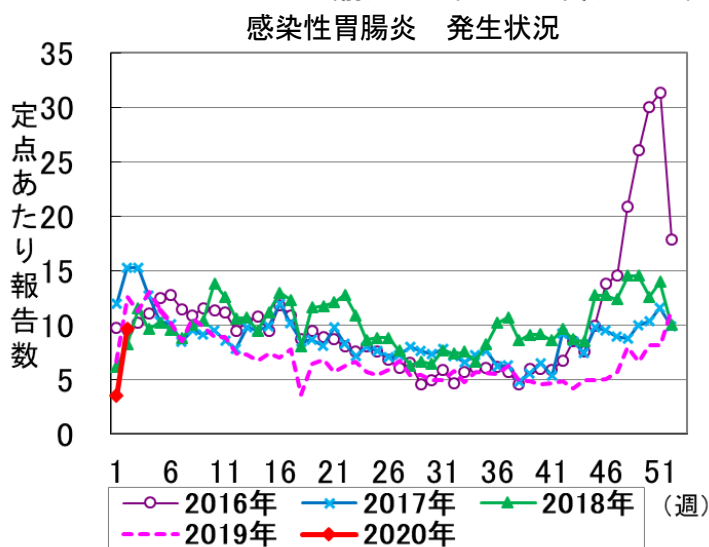
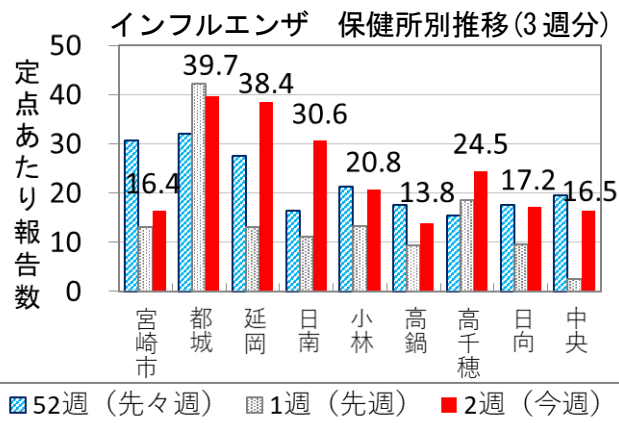
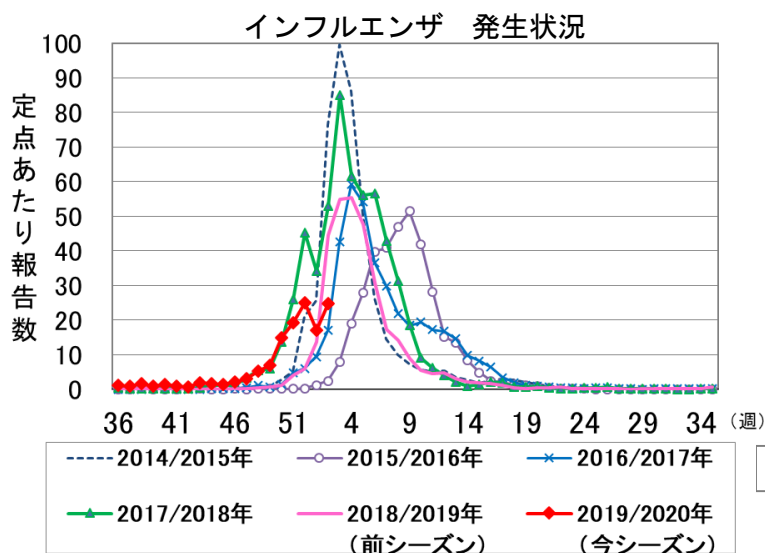
報告数は347人(9.6)で、前週比275%と増加したが、例年同時期の定点当たり平均値*(10.8)の約0.9倍であった。中央(22.0)、小林(17.7)、都城(13.2)保健所からの報告が多く、年齢群別では3歳未満が全体の約半数を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



★基幹定点からの報告★

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：日向保健所より1例報告があり、年齢は0～4歳で病原体の群別は不明であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	インフルエンザ(16.4)、水痘(1.3)
都城	インフルエンザ(39.7)、水痘(2.3)
延岡	インフルエンザ(38.4)、水痘(1.3)、伝染性紅斑(2.3)
日南	インフルエンザ(30.6)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.0)、水痘(1.0)
小林	インフルエンザ(20.8)、伝染性紅斑(3.0)
高鍋	インフルエンザ(13.8)
高千穂	インフルエンザ(24.5)
日向	インフルエンザ(17.2)
中央	インフルエンザ(16.5)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.0)、感染性胃腸炎(22.0)

流行警報レベル開始基準値

- ・インフルエンザ(30.0)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・水痘(2.0)
- ・伝染性紅斑(2.0)

流行注意報レベル基準値

- ・インフルエンザ(10.0)
- ・水痘(1.0)

🇯🇵 全国 2019 年第 52 週、2020 年第 1 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

● 第 52 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	456 例				
3類感染症	細菌性赤痢	4 例	腸管出血性大腸菌感染症	30 例	腸チフス	2 例
4類感染症	E型肝炎	11 例	A型肝炎	4 例	エキノコックス症	1 例
	つつが虫病	28 例	デング熱	4 例	日本紅斑熱	2 例
	Bウイルス病	1 例	レジオネラ症	18 例	レプトスピラ症	1 例
5類感染症	アメーバ赤痢	13 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	37 例
	急性脳炎	45 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	6 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13 例
	後天性免疫不全症候群	20 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	12 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	89 例	水痘（入院例）	10 例	梅毒	75 例
	播種性クリプトコックス症	4 例	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	百日咳	179 例	風しん	12 例		

● 第 1 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	31 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4 例				
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	2 例	つつが虫病	1 例
	デング熱	2 例	マラリア	2 例	レジオネラ症	17 例
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	9 例	急性脳炎	21 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13 例	後天性免疫不全症候群	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	9 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	43 例	水痘（入院例）	2 例	梅毒	5 例
	播種性クリプトコックス症	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	14 例
	風しん	1 例	麻しん	1 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

● 第 52 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週（第 51 週）比 103%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病であった。

インフルエンザの報告数は 115,002 人(23.2)で前週比 110%と増加しており、例年同時期の定点当たり平均値*(11.7)の約 2.0 倍であった。山口県(38.4)、秋田県(33.6)、大分県(30.8)からの報告が多く、年齢群別では 10 歳未満が全体の約半数を占めた。

● 第 1 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週（第 52 週）比 47%と減少した（年末年始の休診含む）。なお、前週と比較して増加した疾患はなく、減少した主な疾患はインフルエンザとA群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。

インフルエンザの報告数は 64,553 人(13.9)で前週比 60%と減少しており、例年同時期の定点当たり平均値*(16.7)の約 0.8 倍であった。秋田県(45.2)、岐阜県(40.8)、鳥取県(26.3)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 4 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第02週(01月06日～01月12日)

疾病名		第1週	第2週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1001	1454	263	397	269	153	104	83	49	103	33
	定点当り	16.97	24.64	16.44	39.70	38.43	30.60	20.80	13.83	24.50	17.17	16.50
RSウイルス 感染症	報告数		1					1				
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	15	26	12	9	2				1	2	
	定点当り	0.42	0.72	1.20	1.50	0.50	0.00	0.00	0.00	1.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	110	27	18	10	27	5	8		6	9
	定点当り	1.25	3.06	2.70	3.00	2.50	9.00	1.67	2.00	0.00	1.50	9.00
感染性胃腸炎	報告数	126	347	59	79	20	29	53	31	2	52	22
	定点当り	3.50	9.64	5.90	13.17	5.00	9.67	17.67	7.75	2.00	13.00	22.00
水痘	報告数	14	38	13	14	5	3	2	1			
	定点当り	0.39	1.06	1.30	2.33	1.25	1.00	0.67	0.25	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	4	7	4					1		2	
	定点当り	0.11	0.19	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00
伝染性紅斑	報告数	15	51	19	11	9	1	9			1	1
	定点当り	0.42	1.42	1.90	1.83	2.25	0.33	3.00	0.00	0.00	0.25	1.00
突発性発しん	報告数	5	20	5	1	5	4		2		2	1
	定点当り	0.14	0.56	0.50	0.17	1.25	1.33	0.00	0.50	0.00	0.50	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	2		1	1						
	定点当り	0.06	0.06	0.00	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	9	8	3	2	3						
	定点当り	1.50	1.33	1.00	1.00	3.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数		1								1	
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		1.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～2週)

2類感染症	結核	8例(8)	
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病 6例(6)

()内は今週届出分、再掲